

# 令和5年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第12回)

分析日: 令和5年12月20日

漁場名		採水時刻	水温		比重		DIN(μg/L)		PO4-P(μg/L)	
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
				12月13日		12月13日		12月13日		12月13日
桑名	木曾岬	7:10	14.8	15.5	24.4	22.2	238	160	24	19
	伊曾島(新田)	9:00	15.1	15.9	25.2	21.4	167	170	20	24
	城南	9:30	13.5	17.0	25.2	24.4	158	67	21	13
鈴鹿	下箕田	7:00		14.6	26.0	24.4	75	13	8	3
	浜田	6:00	13.0	14.5	25.2	24.4	70	46	9	5
	白子	8:30	12.4	14.2	26.0	24.4	117	14	80	4
津市		—	—	—	—	—	—	—	—	—
松阪	東黒部	7:00			25.2	24.4	19	31	6	6
伊勢湾	大淀	7:30			24.4	23.7	77	9	8	4
	今一色(台場)	7:00			25.2	24.4	33	10	8	6
	今一色(八幡)	7:00			25.2	24.4	26	15	7	8
鳥羽磯部	桃取町	7:00	13.1	14.9	25.2	25.2	25	6	8	9
	大答志			15.7	25.2	26.0	25	21	7	7
	答志上手			15.3	25.2	25.2	21	12	6	7
	菅島(表)	10:10	14.1	15.1	25.2	25.2	35	19	9	9
	菅島(裏)	9:50	16.2	16.6	26.7	26.0	75	34	9	9
	安楽島	5:30	14.9	15.7	26.0	25.2	27	19	8	8

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

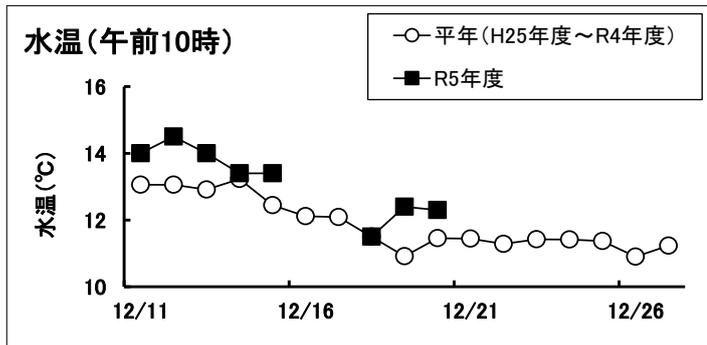
※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

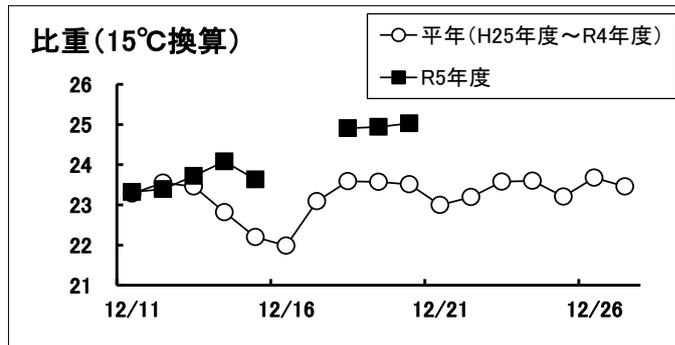
【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN(μg/L)	PO4-P(μg/L)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	<p>白子港の水温と比重は、平年より高めで推移しています。</p> <p>先週より栄養塩量の回復が見られる漁場があります。 先週まで確認されていた大型珪藻(ユーカンピア属、ディチルム属)は発生していません。</p> <p>潮位は、潮位図に比べて - 30 cm ~ + 17 cmで推移しています。</p>				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、白子で十分量です。その他でやや少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、東黒部で極端に少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、大淀でやや少なくなっています。その他で少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、菅島(裏)でやや少なくなっています。その他で少なくなっています。				
<p>★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。</p> <p>三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室 <a href="http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm">http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm</a></p> <p>三重県漁連 <a href="http://www.miegyoren.or.jp/nori/">http://www.miegyoren.or.jp/nori/</a></p>					
右側のQRコードをでもアクセスできます。					
					
			(三重県水産研究所)	(三重県漁連)	

## 令和5年度 黒のり漁場調査(第12回)

### 【白子港の水温】



### 【白子港の比重】



### 【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
12月18日	木曾岬	20
12月19日	伊曾島(新田)	30
12月18日	城南	70
12月19日	下箕田	30
12月19日	鈴鹿市 浜田	80
12月19日	白子	0
	津市	0
12月19日	松阪 東黒部	0

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
12月19日	大淀	0
12月19日	今一色(台場)	190
12月19日	今一色(八幡)	80
12月19日	桃取	10
12月19日	大答志	80
12月19日	答志上手(内)	20
12月18日	菅島	表 20
12月18日		裏 10
12月18日	安楽島	0

### 【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。